

# 2017年10月入学・2018年4月入学

## 東京農業大学大学院 生物産業学研究科学生募集要項

### 目次

2017年10月入学・2018年4月入学募集要項等について（お知らせ）	1
生物産業学研究科目的	2
入学者受入方針（アドミッションポリシー）	2
募集人員	5
入学試験日程	5
<b>I. 一般入試（2017年10月入学・2018年4月入学1期・2期）</b>	<b>6</b>
1. 出願資格	6
2. 出願日程・手続について	7
3. 選抜方法および試験科目	9
4. 試験時間・会場	10
5. 合格発表	10
<b>II. 特別入試《社会人特別選抜入試》</b>	<b>11</b>
1. 出願資格	11
2. 出願日程・手続について	11
3. 選抜方法および試験科目	12
4. 試験時間・会場	13
5. 合格発表	13
<b>III. 各入試制度の共通事項</b>	<b>14</b>
1. 問い合わせ先	14
2. 入学手続	14
3. 学費	15
4. 大学院奨学生制度	16
5. 外国人志願者の注意事項	17
6. 長期履修制度について	19
7. 個人情報保護について	19
<b>IV. 出願資格認定について</b>	<b>20</b>

## ◇2017年10月入学・2018年4月入学募集要項等について（お知らせ）

### 1. 大学院奨学生制度の充実

2016年度より、大学院奨学生対象者を大幅に拡充しました。詳細は「Ⅲ. 各入試制度の共通事項 の 4. 大学院奨学生制度について」を参照してください。

- ・ 第一種奨学生：対象者を各専攻の入学定員の1／2から、該当者全員に拡大しました。
- ・ 第三種奨学生：対象者を全専攻（各入学定員の1／2）に拡大し、海外大学間協定校卒業生にも拡大しました。（博士前期課程の留学生）。
- ・ 学びて後足らざるを知る奨学生：  
対象者は本学学部卒業生かつ本学博士前期課程修了者の該当者全員としました。

※社会人特別選抜入試による入学者は奨学生の対象から除きます。

※奨学生の継続は、毎年審査のうえ、決定します。

成績不良・素行不良の者等は資格を失うことがあるので注意してください。

### ◇出願にあたっての重要事項

出願を希望する方は、出願に先立ち必ず志望する専攻分野の指導（准）教授と面談し、今後の研究計画及び教育内容について相談をしてください。面談等の問い合わせ先は、本学大学院ホームページの『大学院指導教授・准教授』を確認してください。

東京農業大学大学院ホームページ <http://gs.nodai.ac.jp/>

◎ご不明の点、詳細情報については、学生教務課(オホーツク)までお問い合わせください。

## 生物産業学研究科目的（大学院学則より抜粋）

本大学院生物産業学研究科は、幅広い学問領域の知識を備え、高度な専門知識と能力及び創造性豊かな優れた研究・開発能力を持つ人材の育成を目指し、生物産業学に関する実学の精神と文理融合の教育体系に基づき、北方圏の地域性を活用した農林水産に関わる生物資源、バイオテクノロジー、経営経済分野の教育・研究を行うことを目的とする。

## 入学者受入方針（アドミッションポリシー）

### 【大学院】

東京農業大学大学院は、農学あるいは生物産業学に対する深い理解の上に、研究者として協調性を有しながらも自立し、専門分野における基礎的または高度な問題を自立的に解決できる人材を育成します。このために、本大学院では次のような学生を求めています。

### 〔博士前期課程・修士課程〕

- （１）希望する専攻分野における四年制大学修了程度の学力を有している。
- （２）国内外における科学・技術を理解するための語学力を有している。
- （３）豊かな学びと人間関係の構築を可能にするコミュニケーション能力を有している。
- （４）希望する専攻分野に対する強い関心、研究者あるいは専門家として社会に貢献しようとする明確な問題意識、学修に対する強い意欲を有している。

### 〔博士後期課程〕

- （１）希望する専攻における大学院博士前期課程修了程度の学力を有している。
- （２）国内外における科学・技術を理解し、成果を発信しうる複数言語の語学力を有している。
- （３）研究者あるいは高度な専門家として活躍しうる人間関係の構築を可能にするコミュニケーション能力を有している。
- （４）研究者・教育者あるいは高度な専門家として、国際的にも社会に貢献しようとする広い視野、明確な問題意識、強い意欲を有している。

### 【生物産業学研究科】

生物産業学研究科博士前期課程は、生物資源・自然資源の宝庫であるオホーツク地域での実践的な教育研究により、原料生産はもとより加工や流通・ビジネスの分野において社会に貢献できる人材を養成します。そのため、本研究科では、次のような学生を求めています。

- （１）生物産業学の当該専攻における学修が可能となる四年制大学卒業程度の学力を有している。
- （２）国内外における科学・技術を理解するための語学力を有している。
- （３）豊かな学びと人間関係の構築を可能にするコミュニケーション能力を有している。
- （４）当該専攻分野に対する強い関心、研究者、教育者あるいは専門家として社会に貢献しようとする明確な問題意識、学修に対する強い意欲を有している。

生物産業学専攻博士後期課程は、生物資源・自然資源の宝庫であるオホーツク地域での実践的な研究により、自然科学と社会科学に造詣を持ち、研究において国際的なリーダーとなり得る研究者を養成します。そのため、本専攻では、次のような学生を求めています。

- （１）生物産業学の当該専攻における大学院博士前期課程修了程度の学力を有している。
- （２）国内外における科学・技術を理解し、成果を発信しうる複数言語の語学力を有している。
- （３）研究者、教育者あるいは高度な専門家として活躍しうる人間関係の構築を可能にするコミュニケーション能力を有している。
- （４）研究者、教育者あるいは高度な専門家として国際的に社会貢献しようとする広い視野、明確な問題意識、強い意欲を有している。

## 【生物生産学専攻】

### 〔博士前期課程〕

生物生産学専攻博士前期課程は、北方圏の動植物資源の利用と生物資源の開発、北方圏生態系の保全、それらを活用する先進的なバイオテクノロジーを題材とする実践的な教育研究により、自然と調和した持続的な循環社会の発展や生活の質の向上に貢献できる人材を養成します。そのため、本専攻では、次のような学生を求めています。

- (1) 生物生産学における学修が可能となる四年制大学卒業程度の学力を有している。
- (2) 国内外における生物生産関連分野の知見を理解するための語学力と、研究を記述するための基礎的な文章表現力を有している。
- (3) 実験や調査などの日々の研究活動において、研究室の仲間や共同研究者あるいは地域の人々と和して協力する姿勢と、それを可能にするコミュニケーション能力を有している。
- (4) 北方圏における生物生産を題材とする本専攻の特色を理解し、自然に対する科学的探究心と学修意欲を有し、研究者、教育者あるいは専門家として社会に貢献しようとする明確な問題意識と問題解決に向けた強い意欲を有している。

## 【アクアバイオ学専攻】

### 〔博士前期課程〕

アクアバイオ学専攻博士前期課程は、水産資源の宝庫であるオホーツク水圏での実践的な教育研究により、水圏の生物学、生態学および環境学に基づき、水産資源生物の保全や増養殖の分野において社会に貢献できる人材を養成します。そのため、本専攻では、次のような学生を求めています。

- (1) 本専攻における学修が可能となる水産系四年制大学卒業程度の専門科目に関する基礎学力およびその応用能力を有している。
- (2) 国内外における科学・技術を理解するための語学力と、専門領域における最新の知見を自ら積極的に得る努力ができる能力を有している。
- (3) 豊かな学びと人間関係の構築を可能にするコミュニケーション能力と自らの意志を適切に表現できる能力を有している。
- (4) 水圏における生物や生態系、これを取りまく環境などに対する強い関心を有し、本専攻分野の研究者、教育者あるいは専門家として社会に貢献しようとする明確な問題意識、学修に対する強い意欲を有している。

## 【食品香粧学専攻】

### 〔博士前期課程〕

食品香粧学専攻博士前期課程は、北海道の豊かな生物資源を利用して社会全体のQOL（生活の質）を向上させることを目的とし、食品や香粧品に関する基礎研究と製造・開発、さらにそれらの安全性の検証に挑戦できる人材を養成します。そのため、本専攻では次のような学生を求めています。

- (1) 研究および開発を行うにあたり、自ら積極的に行動するという意欲を有している。
- (2) 問題意識をもって研究を計画し、研究成果を論理的に考察して自分の考えをまとめ、適切に他者に伝える能力を有している。
- (3) 食品香粧学を学び、研究を行うにあたり、有機化学、食品化学、香粧品科学、生物科学、微生物学等において、必要な知識および技能を有している。
- (4) 食品香粧分野の最新動向および研究に強い関心を持ち、多様な人々と協働して学ぶことができる。

## 【産業経営学専攻】

### 〔博士前期課程〕

産業経営学専攻博士前期課程は、社会科学分野から地域資源を活用して多様な発展を遂げている地域生物産業を担う企業や関連産業・地域企業および地域社会の持続的発展とそのため問題解決ができる人材を養成します。そのため、本専攻では次のような学生を求めています。

- (1) 経営学、会計学、マーケティングならびに経済学、そして情報処理・管理学、農学等の社会科学的分野における四年制大学卒業程度の学力を有している。
- (2) 地域生物産業や地域社会に関連する研究テーマに積極的かつ意欲的に研究に取り組む強い意欲を有している。

- (3) 健全な人間関係の構築を可能にするコミュニケーション能力を有し、協働して課題解決にあたることができる。
- (4) 本学の教育理念である実学主義のもと、高度な専門知識を修得し、将来、地域や組織の持続的な発展に貢献したいという強い意志を有している。

### **【生物産業学専攻】**

#### **〔博士後期課程〕**

生物産業学専攻博士後期課程は、生物資源・自然資源の宝庫であるオホーツク地域での実践的な研究により、自然科学と社会科学に造詣を持ち、研究において国際的なリーダーとなり得る研究者を養成します。そのため、本専攻では、次のような学生を求めています。

- (1) 生物産業学の当該専攻における大学院博士前期課程修了程度の学力を有している。
- (2) 国内外における科学・技術を理解し、成果を発信しうる複数言語の語学力を有している。
- (3) 研究者、教育者あるいは高度な専門家として活躍しうる人間関係の構築を可能にするコミュニケーション能力を有している。
- (4) 研究者、教育者あるいは高度な専門家として国際的に社会貢献しようとする広い視野、明確な問題意識、強い意欲を有している。

## 募集人員

課程	専攻	入学定員	入試制度区分・募集人員等		
			一般入試※1		
			10月入学※3	1期※2	2期※2
博士前期	生物生産学専攻	7名	若干名	6名	1名
	アクアバイオ学専攻	5名		4名	1名
	食品香粧学専攻	5名		4名	1名
	産業経営学専攻	3名		2名	1名
博士後期	生物産業学専攻	8名	若干名	5名	3名

※1 一般入試【10月入学】2017年度10月入試 【1期】2018年度4月入学1期入試 【2期】2018年度4月入学2期入試

※2 【社会人】2018年度社会人特別選抜入試含む

※3 入学時期は、2017年10月

## 入学試験日程

### ○2017年10月入学

入学時期	出願期間・検定料振込期間	出願書類提出期限	入学試験日	合格発表	入学手続
2017年 10月入学	2017年 6月5日(月)～9日(金)	2017年6月9日(金) 消印有効 窓口受付は17時まで	2017年 7月1日(土)	2017年 7月7日(金)	2017年 9月4日(月)～7日(木)

◎出願資格認定に関わる日程等については「IV. 出願資格認定について」をご確認ください。

### ○2018年4月入学（1期・2期・社会人特別選抜）

入学時期	出願期間・検定料振込期間	出願書類提出期限	入学試験日	合格発表	入学手続
2018年 4月入学	1期 2017年 8月24日(木) ～9月5日(火)	2017年9月5日(火) 消印有効 窓口受付は17時まで	2017年 9月23日(土)	2017年 9月29日(金)	2018年 3月5日(月)～8日(木) ※6日(火)は除く (休業日のため)
	2期 2018年 1月15日(月) ～1月19日(金)	2018年1月19日(金) 消印有効 窓口受付は17時まで	2018年 2月10日(土)	2018年 2月16日(金)	

◎出願資格認定に関わる日程等については「IV. 出願資格認定について」をご確認ください。

# I. 一般入試

## 1. 出願資格

次の各号のいずれかの資格を有するもの。または、2017年10月入学にあつては2017年9月までに学位取得見込みの者、2018年4月入学にあつては2018年3月までに学位取得見込の者。

### 【博士前期課程】

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であつて、その後に入学者を本学大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると当該研究科等が認めた者
- (10) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者
- (11) 大学に3年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であつて、当該研究科等の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた者

### 【博士後期課程】

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者

## 【重要事項】

出願を希望する方は、出願に先立ち必ず志望する専攻分野の指導（准）教授と面談し、今後の研究計画及び教育内容について相談をしてください。

※面談等の問い合わせ先は、大学院ホームページの『大学院指導教授・准教授』をご確認ください。

## 2. 出願日程・手続について

出願日程については5ページを確認してください。

### (1) 出願書類

- ① 出願書類確認票（本学所定様式）
  - ② 入学志願票（本学所定様式）
    - ・写真は、出願前3か月以内に撮影した上半身、正面、背景（影を含む）がないもの、脱帽で縦4 cm、横3 cmを貼付してください。
  - ③ 履歴書（本学所定様式）
    - ・学歴欄は高等学校以上（外国人志願者の場合は小学校相当以上）。
  - ④ 入学志願者調書（本学所定様式）
    - ・希望する指導（准）教授に必ず『確認印』をもらい、提出してください。確認印がない場合は受験できません。
  - ⑤ 卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書
  - ⑥ 成績証明書
    - ・願書受付日前3か月以内に発行された証明書の原本を提出してください（日本語又は英語で記載のもの）。
  - ⑦ 大学院出願資格認定書（該当者のみ）
    - ・出願資格認定を受けて受験する人は、提出してください。
    - ・大学院出願資格認定試験については、「4. 出願資格認定について」を参照してください。
  - ⑧ 卒業証書の公証書（該当者のみ）
    - ・中国大陸の大学を卒業した人は、卒業証書の公証書を提出してください。
  - ⑨ 検定料振込用紙／受験票（A票：提出用）（本学所定様式）
    - ・検定料振込用紙の受験票（A票：提出用）に取扱金融機関の領収印が押されていることを確認し、提出してください。
  - ⑩ 返信用封筒（受験票送付用）
    - ・市販の長形3号（120×235 ㎖）に82円分の切手を貼り、必ず宛名を記入してください。
    - ・受験票送付先となりますので、日本国内の確実に届く住所を記載してください。
- 「本学所定様式」は、大学院ホームページの「出願にあたって（大学院募集要項等）」よりダウンロードしてください。

以下⑪～⑫は、外国人志願者のみ提出してください。

- ⑪ パスポートコピー貼付書（本学所定様式）
  - ・パスポートの本人であることを証明するページ「顔写真のページ」のコピーを貼付し提出してください。
- ⑫ 日本語の学力証明書のコピー ※必須ではありません。
  - ・日本語能力試験認定書、日本語学校等が証明する日本語の学力証明書。

出願にあたって（大学院募集要項等） <http://gs.nodai.ac.jp/admission/application>

※本学所定様式はA4 サイズに片面印刷したものを提出してください。

※黒のボールペンで記入してください（消えるペンは不可）。

## (2) 入学検定料の支払いについて

検定料振込用紙（本学所定様式）に必要事項をすべて記入し、最寄りの銀行窓口にて振込手続してください（振込手数料は受験者負担になります）。

入学検定料：30,000 円

## (3) 出願書類の提出について

市販の角型2号（240×332 ミリ）封筒の表に本学所定様式『出願用封筒貼付ラベル』を貼付して、「簡易書留郵便・速達」で郵送、もしくは学生教務課（オホーツク）窓口へ提出してください。郵送の場合は、出願書類提出期限消印有効

## (4) その他

※受験日の3日前になっても受験票が届かない場合は学生教務課（オホーツク）に連絡してください。

※検定料の支払い、出願書類の提出のいずれか一方でも期限を過ぎたり、不備がある場合は受付できません。

※出願手続後はいかなる事情があっても書類の変更及び入学検定料の払戻しは行いません。

### 3. 選抜方法および試験科目

筆記試験、口述試験（面接）、出身学校の成績等により選抜。

外国語の英語以外で受験する場合は、必ず各専攻に問い合わせてください。外国語を「日本語」で受験できるのは外国人留学生のみです。

#### 【博士前期課程】

専攻名	外国語 (60分)	専 門 科 目 (120分)		口述 試験	
		専修分野	選択科目		
生物生産学専攻	英語 (辞書持ち込み可)	植 物 資 源 生 産 学	植 物 資 源 生 産 学 植 物 分 子 遺 伝 学 植 物 資 源 保 全 学	のうちから入学後専修を希望する科目と他1科目を選択する。	有
		動 物 資 源 生 産 学	動 物 資 源 保 全 学 動 物 資 源 生 産 学 動 物 生 殖 工 学		
アクアバイオ学専攻	英語 (辞書持ち込み可)	オ ホ ー ツ ク 水 産 生 物 学	水 産 増 殖 学 水 圏 生 物 学 水 圏 生 産 科 学	のうちから入学後専修を希望する科目と他1科目を選択する。	有
		オ ホ ー ツ ク 水 圏 環 境 学	水 圏 生 態 学 水 圏 環 境 学 水 産 資 源 学		
食品香粧学専攻	英語 (辞書持ち込み可)	食 品 資 源 利 用 学	食 品 加 工 学 食 品 化 学 食 品 保 蔵 学	のうちから入学後専修を希望する特論科目に関連した1科目と他1科目を選択する。	有
		食 品 バ イ オ サ イ エ ン ス	生 物 化 学 応 用 微 生 物 学 機 能 有 機 化 学		
産業経営学専攻	英語 (辞書持ち込み可)	産 業 経 営 経 済 学	経 営 学 経 済 学	経営学または経済学のどちらか1科目選択する。	有
		地 域 企 業 マ ネ ジ メ ン ト	地 域 産 業 論 会 計 学 情 報 処 理 論 環 境 経 済 学		

## 【博士後期課程】

専攻名	外国語 (60分)	専 門 科 目 (60分)		口述 試験	
		専修分野	選択科目		
生物産業学専攻	英語 (辞書持ち込み可)	生物生産学	作物生産管理学 動物栄養学 生物資源学 生物工学	のうちから入学後専修を希望する研究指導分野に関連した科目1科目を選択する。	有
		アクアバイオ学	水産増殖学 水圏生態学 水産生物学 水圏環境学		
		食品香粧学	食品開発加工学 機能有機化学 生物化学 応用微生物学		
		産業経営学	経営学 経済学 農業経営学 農業経済学 情報処理		

## 4. 試験時間・会場

### (1) 試験時間

集合時間：8時40分（試験会場は8時開場）

試験開始時間：9時00分

※試験開始（口述試験は集合時間）後、30分以内に指定の会場に入室できない場合は、当該試験等は原則受験できません。

### (2) 試験会場

北海道オホーツクキャンパス 北海道網走市八坂 196

※試験時間、試験教室等の詳細は受験票郵送時に同封します。

## 5. 合格発表

北海道オホーツクキャンパス大学院掲示板にて掲示します。東京農業大学大学院ホームページでも掲載します。

### (1) 発表日時

2017年10月入学 2017年7月7日（金）10時00分

2018年4月入学1期 2017年9月29日（金）10時00分

2018年4月入学2期 2018年2月16日（金）10時00分

### (2) 合格通知および入学手続き書類の配付

東京農業大学、東京農業大学大学院に在学中の受験生、東京農業大学に研究生として在籍している受験生は、学生教務課（オホーツク）に受け取りに来てください。それ以外の方には郵送します。

## Ⅱ. 特別入試 ≪社会人特別選抜入試≫

### 1. 出願資格

募集専攻	出願資格
全専攻	博士前期課程…企業等に1年以上勤務した者で次の要件をいずれも満たす者。 ①大学を卒業した者 ②企業等において志望専攻の専門分野に関する実務経験を原則として持っている者。
	博士後期課程…大学・研究所等に2年以上研究に従事し、所属長の推薦を受けた者で次のいずれかに該当する者。 ①修士の学位または専門職学位を有する者。 ②文部科学大臣の指定した者。

#### 【重要事項】

出願を希望する方は、出願に先立ち必ず志望する専攻分野の指導（准）教授と面談し、今後の研究計画及び教育内容について相談をしてください。

※面談等の問い合わせ先は、大学院ホームページの『大学院指導教授・准教授』をご確認ください。

※出願資格がない場合は、事前に審査が必要となります。本要項の「Ⅳ. 出願資格認定について」をよく確認してください。

※社会人特別選抜入試で入学した場合、大学院奨学生の対象外となります。

### 2. 出願日程・手続について

出願日程については5ページを確認してください。

#### (1) 出願書類

- ① 出願書類確認票（本学所定様式）
- ② 入学志願票（本学所定様式）
  - ・写真は、出願前3か月以内に撮影した上半身、正面、背景（影を含む）がないもの、脱帽で縦4 cm、横3 cmを貼付してください。
- ③ 履歴書（本学所定様式）
  - ・学歴欄は高等学校以上（外国人志願者の場合は小学校相当以上）。
- ④ 入学志願者調書（本学所定様式）
  - ・希望する指導（准）教授に必ず『確認印』をもらい、提出してください。確認印がない場合は受験できません。
- ⑤ 研究計画書（本学所定様式）※博士後期課程受験者のみ
- ⑥ 研究業績書（本学所定様式）※博士後期課程受験者のみ
- ⑦ 卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書
- ⑧ 成績証明書
  - ・願書受付日前3か月以内に発行された証明書の原本を提出してください（日本語又は英語で記載のもの）。
- ⑨ 大学院出願資格認定書（該当者のみ）
  - ・出願資格認定を受けて受験する人は、提出してください。
- ⑩ 卒業証書の公証書（該当者のみ）
  - ・中国大陸の大学を卒業した人は、卒業証書の公証書を提出してください。
  - ・大学院出願資格認定試験については、「Ⅳ. 出願資格認定について」を参照してください。
- ⑪ 検定料振込用紙／受験票（A票：提出用）（本学所定様式）
  - ・検定料振込用紙の受験票（A票：提出用）に取扱金融機関の領収印が押されていることを確認し、提出してください。

⑫ 返信用封筒（受験票送付用）

- ・市販の長形3号（120×235 ミリ）に82円分の切手を貼り、必ず宛名を記入してください。
- ・受験票送付先となりますので、日本国内の確実に届く住所を記載してください。

以下⑬～⑭は、外国人志願者のみ提出してください。

⑬ パスポートコピー貼付書（本学所定様式）

- ・パスポートの本人であることを証明するページ「顔写真のページ」のコピーを貼付し提出してください。

⑭ 日本語の学力証明書のコピー ※必須ではありません。

- ・日本語能力試験認定書、日本語学校等が証明する日本語の学力証明書。

出願にあたって（大学院募集要項等） <http://gs.nodai.ac.jp/admission/application>

※本学所定様式はA4サイズに片面印刷したものを提出してください。

※黒のボールペンで記入してください（消えるペンは不可）。

「本学所定様式」は、大学院ホームページの「出願にあたって（大学院募集要項等）」よりダウンロードしてください。

## （2）入学検定料の支払いについて

検定料振込用紙（本学所定様式）に必要事項をすべて記入し、最寄りの銀行窓口にて振込手続してください（振込手数料は受験者負担になります）。

入学検定料：30,000円

## （3）出願書類の提出について

市販の角型2号（240×332 ミリ）封筒の表に本学所定様式『出願用封筒貼付ラベル』を貼付して、「簡易書留郵便・速達」で郵送、もしくは学生教務課（オホーツク）窓口へ提出してください。郵送の場合は、出願書類提出期限消印有効

## （4）その他

※受験日の3日前になっても受験票が届かない場合は学生教務課（オホーツク）に連絡してください。

※検定料の支払い、出願書類の提出のいずれか一方でも期限を過ぎたり、不備がある場合は受付できません。

※出願手続後はいかなる事情があっても書類の変更及び入学検定料の払戻しは行いません。

## 3. 選抜方法および試験科目

入学の選抜は各課程において下記試験によります。

※口述試験の際には研究計画に関するプレゼンテーションおよび専門知識に関する質疑応答を行います。（後期課程）

課程	専攻名	外国語（60分）	小論文（60分）	口述試験
博士前期課程	生物生産学専攻 アクアバイオ学専攻 食品香粧学専攻 産業経営学専攻	英語  (辞書持ち込み可)	有	有
博士後期課程	生物産業学専攻	英語  (辞書持ち込み可)	—	有  (研究計画書及び研究業績書)

## 4. 試験時間・会場

### (1) 試験時間

集合時間：8時40分（試験会場は8時開場）

試験開始時間：9時00分

※試験開始（口述試験は集合時間）後、30分以内に指定の会場に入室できない場合は、当該試験等は原則受験できません。

### (2) 試験会場

北海道オホーツクキャンパス 北海道網走市八坂 196

※試験時間、試験教室等の詳細は受験票を確認してください。

## 5. 合格発表

北海道オホーツクキャンパス大学院掲示板にて掲示します。東京農業大学大学院ホームページでも掲載します。

### (1) 発表日時

2018年4月入学1期    2017年9月29日（金）10時00分

2018年4月入学2期    2018年2月16日（金）10時00分

### (2) 合格通知および入学手続書類の配付

合格発表時に郵送します。

## Ⅲ. 各入試制度の共通事項

### 1. 問い合わせ先

<北海道オホーツクキャンパス>  
事務部学生教務課  
〒099-2493 北海道網走市八坂 196  
☎ 0152-48-3813

### 2. 入学手続

#### (1) 入学手続期間

2017年10月入学：2017年9月4日（月）～7日（木）  
2018年4月入学：2018年3月5日（月）～8日（木）※6日（火）を除く（休業のため）  
合格書類に同封の入学手続用封筒を使用し、郵送もしくは学生教務課（オホーツク）の窓口へ提出してください。

※期間中に学費納入、書類提出がない場合は、入学許可を取り消します。

※郵送の場合は、「簡易書留（速達）」で送付してください。

※入学手続期間中の窓口受付時間は9時30分から17時までとします（郵送は最終日必着）。

#### (2) 学費等の納入期間

2017年10月入学：2017年9月1日（金）～7日（木）  
2018年4月入学：2018年3月1日（木）～8日（木）  
※10月入学者の学費は、2分割納入となります（一括納入はできません）。

#### (3) 入学手続提出書類

- ①誓約書
- ②銀行の領収印のある入学金等振込金連絡票
- ③学費納付通知送付先届
- ④新入生個人調査票
- ⑤写真（学生証用）
- ⑥住民票（本籍地記載のもの）または戸籍抄本  
※外国人の場合は在留資格及び在留期間が記載された住民票。  
※手続期限から3か月以内に発行されたもの。
- ⑦卒業（修了）証明書（本学の卒業・修了生は必要ありません）

#### (4) 入学辞退について

入学を辞退する場合は学生教務課（オホーツク）に申し出のうえ、入学辞退届を提出してください。

入学手続完了後に入学を辞退する場合は、入学金を除く納入金を返還しますので、速やかに学生教務課（オホーツク）に申し出て、「入学金を除く納付金返還請求書」を入手して期日内に提出してください。

ただし、入学辞退による納入金の返還請求期限は次のとおりとします。

2017年10月入学：2017年9月29日（金）

2018年4月入学：2018年3月30日（金）

### 3. 学費 (2017年度10月入学生および2018年度4月入学生納付金)

項目 課程・専攻名		大学納付金					その他の 諸会費	総計
		入学金	授業料	実験及び演習費	整備拡充費	学生厚生費		
博士前期課程	生物生産学専攻	270,000	660,000	300,000	210,000	20,600	20,000	1,480,600
	アクアバイオ学専攻	270,000	660,000	300,000	210,000	20,600	20,000	1,480,600
	食品香粧学専攻	270,000	660,000	300,000	210,000	20,600	20,000	1,480,600
	産業経営学専攻	270,000	660,000	135,000	180,000	20,600	20,000	1,285,600
博士後期課程	生物生産学専攻(生物産業 経営経済学特論系以外)	270,000	760,000	320,000	210,000	20,600	20,000	1,600,600
	生物生産学専攻(生物産業 経営経済学特論系)	270,000	760,000	178,000	180,000	20,600	20,000	1,428,600

備考1. 大学納付金の消費税は非課税。

2. その他の諸会費の内訳は、(1) 農友会費1万円、(2) 教育後援会費1万円。

#### 【参考】2018年度入学生の次年次以降、納付する学費等について(予定)

項目 課程・専攻名		2019年度				2020年度			
		年次	授業料	実験及び演習費	整備拡充費	年次	授業料	実験及び演習費	整備拡充費
博士前期課程	生物生産学専攻	2	710,000	320,000	190,000				
	アクアバイオ学専攻	2	710,000	320,000	190,000				
	食品香粧学専攻	2	710,000	320,000	190,000				
	産業経営学専攻	2	710,000	155,000	180,000				
博士後期課程	生物生産学専攻(生物産業 経営経済学特論系以外)	2	810,000	320,000	190,000	3	860,000	320,000	190,000
	生物生産学専攻(生物産業 経営経済学特論系)	2	810,000	178,000	180,000	3	860,000	178,000	180,000

備考

(1) 本大学院博士前期課程から博士後期課程へ継続して進学する場合。

①入学金不要

②整備拡充費は博士前期課程2年次と同額

(2) 2年次以降の学生厚生費及びその他の諸会費は入学年次の金額と同額。

(3) 留年生(原級、復学を含む)の授業料、実験及び演習費は、その在籍する該当年次生の入学時に定められた金額を適用する。

※詳細は大学院ホームページ『学費・奨学生制度について』をご確認ください。

## 4. 大学院奨学生制度について（大幅に拡充しました）

本大学院には人物、学業ともに優秀な学生に対し、経済援助を行うことにより、学術研究の奨励と有為な人材育成に資することを目的に大学院奨学生規程が制定されています。

大学院奨学生規程の概略は次のとおりです。

### ◎東京農業大学大学院奨学生

#### （1）第一種奨学生

- ①博士前期課程及び博士後期課程在籍者を対象とします。
- ②奨学金額は授業料の2分の1及び整備拡充費の2分の1でその相当額を免除することによって支給します。
- ③奨学金支給期間は博士前期課程2年間、博士後期課程3年間とします。ただし長期履修生にあつては、入学時に定めた履修期間とします。
- ④奨学生の採用人数は該当者全員とします。
- ⑤外国人留学生は文部科学省国費留学生又は他機関からの留学費受給者以外の者とします。
- ⑥社会人特別選抜入試以外の入学試験による入学者とします。

#### （2）第二種奨学生

- ①東京農業大学学部卒業者であつて大学院に入学した者とします。
- ②奨学金額は入学時入学金を免除することによって支給します。
- ③奨学生の採用人数は該当者全員とします。
- ④社会人特別選抜入試以外の入学試験による入学者とします。

#### （3）第三種奨学生

- ①博士前期課程の私費外国人留学生で、成績及び人物優秀かつ経済的に修学困難な者とし、東京農業大学学部を卒業した者または海外協定校を卒業した者を対象とします。
- ②奨学金額は入学金、授業料及び整備拡充費の全額相当額を免除することによって支給します。
- ③奨学金支給期間は博士前期課程及び修士課程2年間、博士後期課程3年間とします。ただし長期履修生は、入学時に定めた履修期間とします。
- ④奨学生の採用人数は当該専攻の入学定員の2分の1以内とします。
- ⑤外国人留学生は文部科学省国費留学生又は他機関からの留学費受給者以外の者とします。
- ⑥社会人特別選抜入試以外の入学試験による入学者とします。

### ◎東京農業大学大学院／学びて後足らざるを知る奨学生

- ①東京農業大学学部にて4年以上在学(編入学者は東京農業大学短期大学部の在学期間を含む。)して卒業し、本学大学院博士前期課程を修了し、本学大学院博士後期課程に在学している者とします。
- ②本奨学金の趣旨を理解し、本学の実学教育研究の担い手となる教員や研究者等の後継者を志す者とします。
- ③人物及び学業成績が優秀な者とします。
- ④奨学金額は入学金、授業料及び整備拡充費の全額相当額を免除することによって支給します。
- ⑤奨学金支給期間は3年間を限度とします。ただし長期履修生は、入学時に定めた履修期間を限度とします。
- ⑥社会人特別選抜入試以外の入学試験による入学者とします。

### ※奨学生の注意事項

- ①第一種奨学生と第二種奨学生は重複することがあります。
- ②奨学生は休学すると資格を失うので注意してください。
- ③奨学生の継続は、毎年審査のうえ、決定します。成績不良・素行不良の者等は資格を失うことがあるので注意してください。

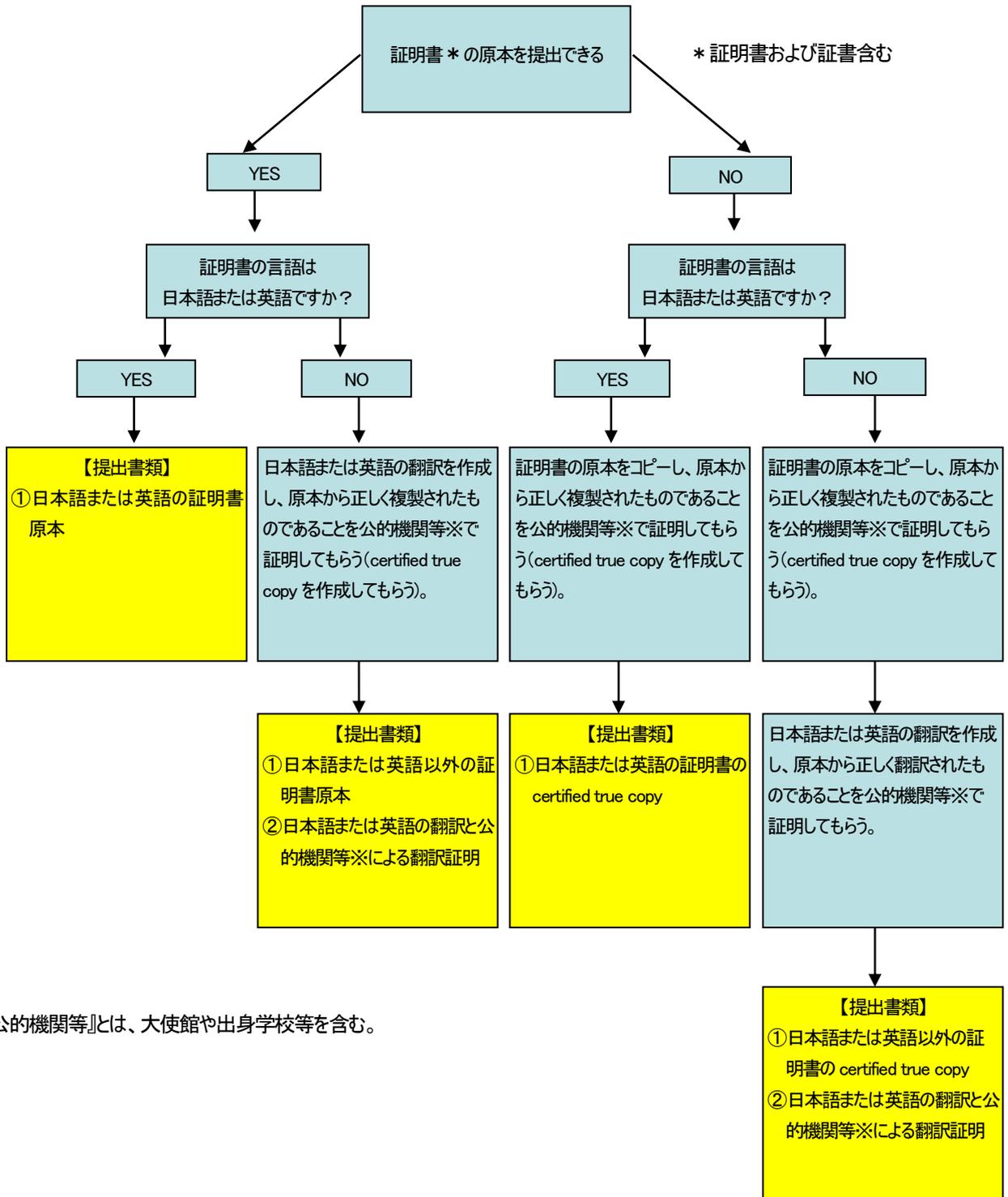
## 5. 外国人志願者の注意事項

外国人志願者のうち外国の大学・大学院の卒業・修了（見込みを含む）者は、成績証明書及び卒業・修了証明書を準備する際は下記の点に注意してください。

- (1) 外国における出身学校（最終学歴）が発行したもので、レターヘッド（用紙の上部に学校名、住所、電話番号が印刷されている専用用紙）に次の内容が必ず記載されたものを準備してください。  
コピーは不可です。
  - ①「氏名」
  - ②入学と卒業（修了）の「年」と「月」
  - ③生まれた「年・月・日」
  - ④証明書の発行日
  
- (2) 出身学校で発行した証明書が英語または日本語以外の言語で記載されている場合は、英語または日本語に翻訳のうえ、公的機関等（出身学校・大使館等）で原本と相違ない旨の証明を受けてください。また、中国大陸の卒業証書は「公証書」も提出してください。  
なお、英語での「氏名」はパスポートのスペルと同一のものに限ります。また、「生年月日」や「入学と卒業の年、月」は西暦で記載してください。
  
- (3) 卒業（修了）見込みの者は、卒業（修了）見込証明書を提出してください。また、成績証明書は入学時から最近までの成績が記載されているものを提出してください。
  
- (4) 一つの書類が2枚以上になる場合は、発行元において結合されているか、すべてに「氏名」と「公印」が必要になります。

# 外国人志願者の証明書について

外国の大学・大学院が発行する卒業（修了）証明書および成績証明書の提出について



《備考》

- 外国大学・大学院による証明書の発行日は問いません。
- インターネットを經由して入手した証明書や証明書のカラーコピーで陰影やサインが印刷されたものは原則として受理しません。

## 6. 長期履修制度について

本学では、職業等に従事しながら学習を希望する者等に対する学習機会の一層の拡大を行うことで、社会人学生等の入学促進と大学院教育及び研究の多様化を図るために長期履修制度を実施しています。

申請には別途申請書類の提出が必要ですので、**必ず出願前**に学生教務課（オホーツク）までお問い合わせください。

### (1) 出願資格

下記のいずれかに該当する者とします。

- ① 企業等の常勤の職員又は自ら事業を行っている者
- ② 協定締結されたダブルディグリープログラムを希望する者
- ③ 他機関が実施する事業・プログラムへの参加を希望する者
- ④ その他、長期履修することが必要と認められた者

### (2) 履修期間

博士前期課程：4年以内

博士後期課程：6年以内

### (3) 学費

標準修業年限分の学納金に相当する額を、長期履修期間に応じて分割納付していただきます。

## 7. 個人情報保護について

出願および入学手続きにあたってお知らせいただいた氏名・住所・電話番号等の個人情報については、入学試験業務および入学手続きとこれらに付随する業務のために使用します。

なお、これらの業務の一部を業者に委託する場合があります。この場合、当該業務の委託を受けた業者は、上記利用目的の範囲を超えて志願者の個人情報を利用することはありません。

## IV. 出願資格認定について

以下の受験資格で出願を希望する場合は、事前に出願資格の認定を受けなければなりません。

### 【博士前期課程】（「I. 一般入試の1. 出願資格」参照）

- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、その後に入学させる本学大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると当該研究科等が認めた者
- (10) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力がある認められた者で、22歳に達したもの
- (11) 大学に3年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、当該研究科等の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの

### 【博士後期課程】（「I. 一般入試の1. 出願資格」参照）

- (6) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者

出願資格認定を希望する方は、学生教務課（オホーツク）に申し出て、提出書類等を期間内に提出してください。

なお、出願資格認定試験は専攻ごとに実施しますので、試験日等は専攻にお問い合わせください。

## 1. 提出書類

### 【博士前期・後期課程共通】

- 1 出願資格認定試験申込書（本学所定様式）
- 2 履歴書（本学所定様式）
- 3 最終学歴証明書
- 4 最終学歴成績証明書

### ※博士後期課程は以下も提出

- 5 研究計画書（本学所定様式）
- 6 研究業績書（本学所定様式）
- 7 推薦書（本学所定様式）
- 8 専攻が定めた書類

※「最終学歴証明書（卒業証明書）」「最終学歴成績証明書」以外は所定の書式があるので、学生教務課（オホーツク）で受け取ってください。

※「最終学歴証明書（卒業証明書）」「最終成績証明書」は書類受付日前3カ月以内に発行されたものに限ります。

※提出期限までに所定の書類が完備しない願書は受理しません。また、書類受理後はいかなる事情があっても書類の変更は受付しません。

## 2. 出願書類の提出について

市販の角型2号（240×332ミリ）封筒の表に本学所定用紙『出願用封筒貼付ラベル』を貼付して、「簡易書留郵便・速達」で郵送、もしくは学生教務課（オホーツク）窓口へ提出してください。

2017年10月入学入試：2017年5月8日（月）～11日（木）

2018年4月入学入試1期：2017年7月3日（月）～6日（木）

2018年4月入学入試2期：2017年11月20日（月）～24日（金）

※郵送の場合は、最終日必着。※窓口受付時間は9時00分から17時。

## 3. 資格認定結果の通知

出願資格認定結果については、大学院生物産業学研究科委員会で承認を得た後、出願資格認定試験申込書記載の住所へ通知いたします。

「大学院出願資格認定書」は出願の際に必要となりますので、大切に保管してください。